

めざせ一等級比率 95%!  
良食味・高品質で安定収量を!

第4号  
令和6年6月27日  
JA魚沼北魚沼基幹営農センター

# 米づくりV作戦



みんなで  
品質向上!

北陸地方 1か月予報(06/22~07/21)では、平均気温は高い確率 80%、降水量は平年並または多い確率ともに 40%と予報されています。中干しの効果が発揮されていない場合は、中干し効果を発揮するために停滞水が無いように溝の再整備等を行い、排水させましょう。また、品質を守るため中干しは遅くとも出穂の1か月前には終了してください。

ただし、水不足が予想される地域では、梅雨の降雨を活用してほ場に水を保つ作業を行い、暑い夏による水不足を軽減する栽培管理を行いましょう。

## 1 現在の生育状況等 (6/18~20 調査)

- 現在のコシヒカリの生育は、指標値と比較し「草丈はやや短い」、「茎数は並み」、「葉数は並み」、「葉色は並み」です。ただし、中干し効果が劣るほ場では葉色が濃く、茎数も多くなっています。
- 葉色が濃いほ場、茎数が多いほ場では、出穂の1か月前まで引き続き中干しを継続し品質確保、倒伏防止に努めましょう。



ほ場間差が大きいので、自分のほ場を調べて判断を

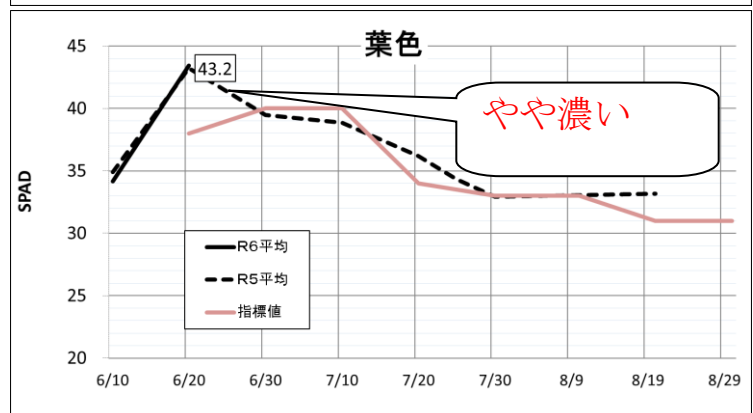
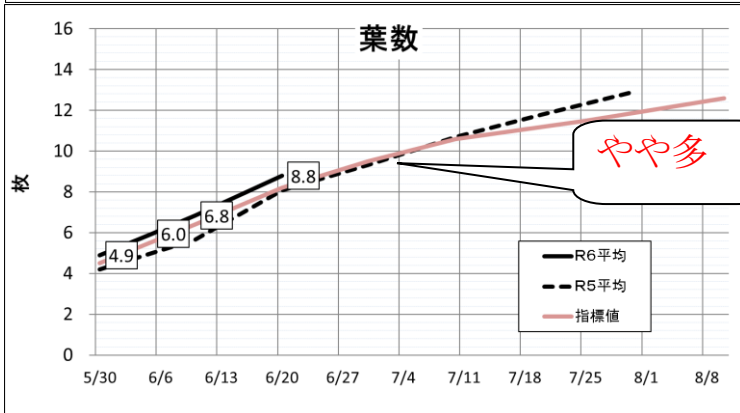
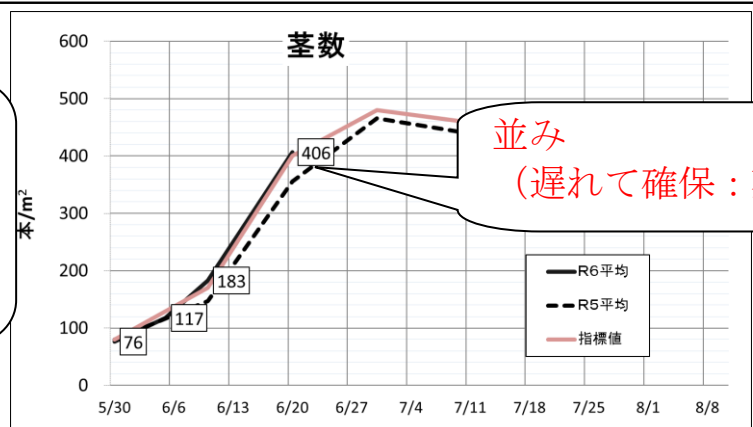


図 川口地区の生育経過 (R6年は6月20日まで) 相川、原田、田麦山、和南津の調査ほ平均値

## 2 中干しは、出穂の1か月前までに終了!

- ・ 品質低下を防ぐために、中干しは、出穂の1か月前までに遅くとも終了しましょう。
- ・ 田植えが遅いほ場で茎数が確保されなくても出穂の1か月前までに中干しを終了させましょう。

高温年は、出穂40日前の中干し終了が整粒が高い!



早めの中干し終了で品質確保!

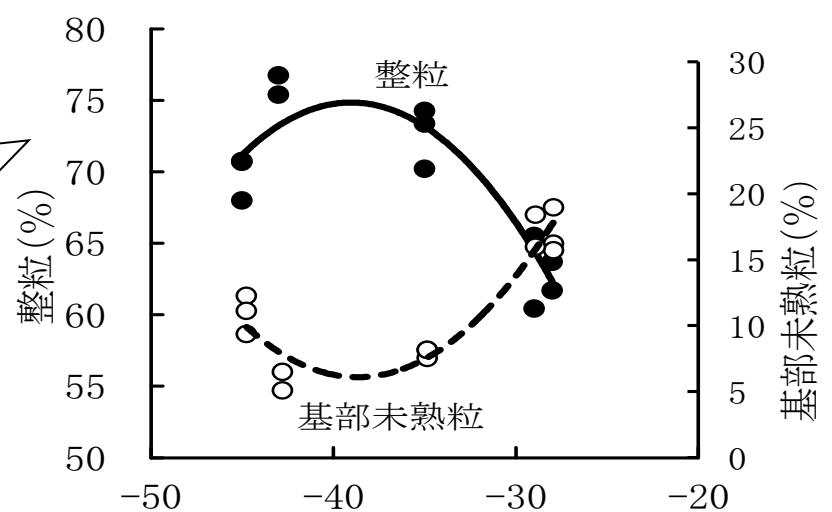


図 中干し終了時期と基部未熟粒、整粒 (H22年、作研セ) (新潟県水稲栽培指針より)

地域の話し合いで水の有効活用をしましょう！

### 3 中干し後は水を大切に！

・中干し以降は、間断灌水から飽水管理を徹底しましょう。

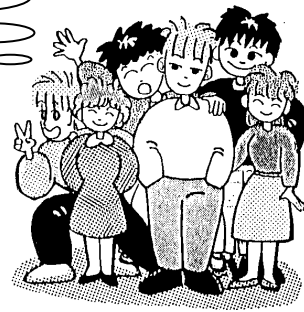
地耐力の確保が必要な場合は、間断灌水時に水分の供給と地耐力の確保の両立を図りましょう。

・異常高温、フェーン時は速やかに湛水し障害の発生防止に努めましょう。

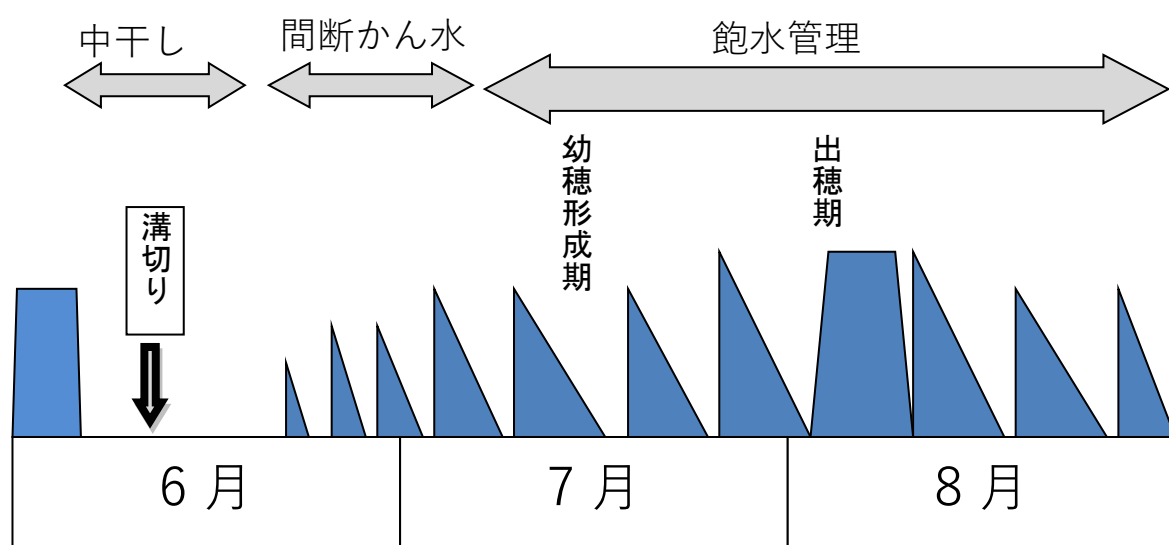
用水量に限りがありますので、前もって入水を行うなどし、用水量が不足しないように地域で工夫しあいましょう。

・出穂前後が稲の一生で一番水が必要な時期です。水持ちが悪い圃場や用水が不足すると思われる場合は、できる限り水を無駄にしないように工夫しましょう。

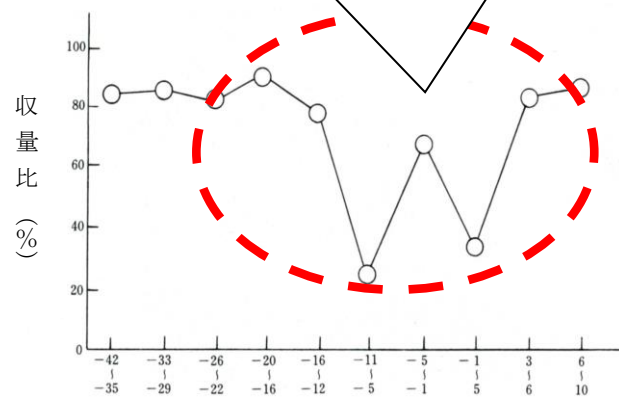
①畦畔や水尻等の点検・整備などを行うとともに、畦シートや畦マルチ等を用、②地域で「番水」や「掛流し防止」のための話し合いと実践、③梅雨等の降雨を無駄にせず水をためるなどの節水管理やその準備を今から行いましょう。



#### <中干し後の水管理のイメージ>



出穂前後が水不足の影響を強く受ける！



出穂前 (-) 出穂後 (+) の日数  
 図 稲の干害を受けやすい時期 (高井)  
 (新潟県水稻栽培指針より作成)

### 4 出穂期は平年より2日早まる予想

川口地域 (6月21日現在) の幼穂形成期および出穂期予想は、**平年より2日程度早い予想です**。ただしほ場ごとの差が大きく、今後の気象により大きく変わることもありますので、気象情報に注意し、必ず各圃場で幼穂長の確認を行い、出穂期予測を行い適期に穂肥を施用しましょう。

表 田植日別幼穂形成期及び出穂期予想(コシヒカリ・川口地域 (6月21日現在))

品種	田植日	幼穂形成期	出穂期予想	穂肥施用時期 (幼穂長) のめやす
コシヒカリ	5月10日	7月10日	8月1日	1回目: 出穂前18~15日 2回目: 出穂前10日
	5月15日	7月11日	8月2日	
	5月20日	7月13日	8月4日	
こしいぶき	5月10日	6月30日	7月22日	1回目: 出穂前23日 2回目: 出穂前14日
	5月15日	7月2日	7月23日	
	5月20日	7月4日	7月25日	

出穂前日数	幼穂長
23日	0.1 cm
20	0.2
18	0.5~1.0
12	4.0~6.0

・出穂期予想は稚苗 (2.2葉程度) を移植した場合の予想です。2.2葉より葉の枚数が多い苗を移植した場合は幼穂形成期、出穂期が早まります。  
 ・出穂期は、これからの気温が高い場合は予想より早まり、低い場合は遅くなります。

#### あぜ道研修会のお知らせ

令和6年7月12日 (金)

【中干し終了後水管理・穂肥について】

講師: 普及指導センター 小千谷分室

・和南津会場 ~『下島水道水源地跡』  
 ・相川会場 ~『強清水十字路』

・西川口会場 ~『原田記念碑前』

~熱中症・農作業事故に気をつけましょう~

不明な点、ご相談等ございましたらお気軽にお声掛け下さい。

JA 魚沼北魚沼基幹営農センター ☎ 025-793-1770